

3. 岡山大学理学部の人材養成目的, 教育目的等

1 岡山大学理学部各学科の人材養成目的

数学科

現代数学の成り立ちを踏まえた高度な思考能力を身につけ、将来大学院へ進学して学問を究める者、教員となり数学の考え方を生徒に伝える人、企業や公官庁等で活躍できる人材を養成する。

物理学科

物理学の基本概念と方法論を習得することにより、科学の発展に寄与し、社会に貢献できる人材を育成する。

化学科

広い視野と高い研究能力を身につけ、専門知識を生かして新しい分野に積極的に挑戦できる研究者、並びに、教育など社会の諸分野で活躍できる人材を育成する。

生物学科

生命現象を分子から細胞、組織、個体レベルまで理解する知識及び生命・生物に対する総合的な研究能力と独創性を備えた、社会の各分野で活躍できる人材を育成する。

地球科学科

基礎的な学力を身につけることによって、人類にとってかけがえのない地球をよりよく理解し、問題解決に向けて創造的能力を発揮できる人材を育成する。

2 岡山大学理学部各学科の教育目的

数学科

現代数学の基礎についての講義・演習や幅広い数理科学資料の講読指導を通じて、学問としての数学の体系的理解と論理的思考力を涵養し、抽象的数理概念の精緻な表現技術の育成をめざす。

物理学科

自然科学を理解する上で必要不可欠な物理法則を講義、演習、実験などを通して理解し、それをもとに科学的な思考や判断ができるよう教育する。

化学科

化学に基礎を置き、無機分子、有機分子、生体構成分子のすべてを対象として原子・分子レベルでの物質の構造、物性、反応についての実験と理論に関する教育を行う。

生物学科

学生が生物に関する広い分野の基礎知識、及び生命現象を中心とした自然現象を解明するための論理的な思考・探求方法・コミュニケーション能力を習得するための教育を行う。

地球科学科

地球科学とは地球の総合的理解を目指す学問分野である。そのためには自然科学の様々な分野の基礎知識や研究手法を使って、地球を統合的に理解できる能力を育成する。

【参 考】

岡山大学理学部規程

(本学部の目的)

第2条

本学部は、自然科学の基礎を教授研究し、創造的、思想的及び分析的能力を備えた有為な人材を育成することを目的とする。